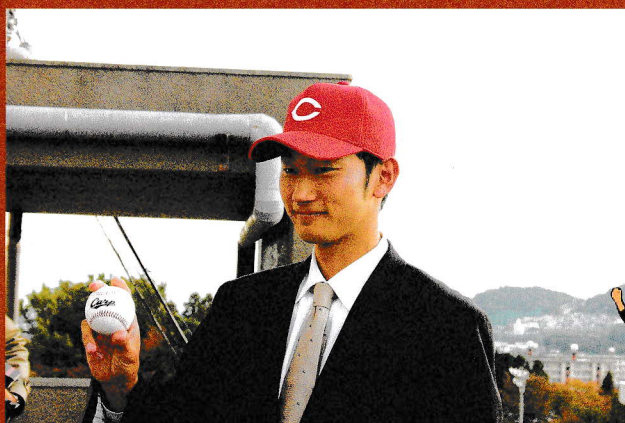




飯田宏行さん（29期卒）プロ野球 広島東洋カープへ入団

高宮和也さん（30期卒）横浜ベイスターズへ入団



写真左

記者会見で笑顔の
飯田さん

写真右

記者会見で笑顔の
高宮さん



2005年プロ野球ドラフト会議において、徳山大学卒業の2名が指名を受け入団しました。ともに学生時代に硬式野球部に所属し、全国大会への原動力として活躍しました。今後、プロ野球界での活躍を期待するとともに、応援をよろしくお願いいたします。

＜飯田宏行氏＞ 徳山大学経済学部（29期）卒業

投手（右投・右打）身長186cm 体重80kg

球種ストレート（Max153km/h）、カーブ、スライダー、フォークボール

大学4年時の11月、米大リーグミネソタ・ツインズとマイナー契約を締結。翌年2月に渡米、右肩の故障に苦しみ昨年3月に解雇された。帰国後は本学で単身トレーニングを重ね、ラストチャンスのためで臨んだ広島の入団テストに合格し、指名を勝ち取った。

平成17年11月17日ドラフト会議終了後本学で記者会見を開き「もう一度、野球がやれる環境に入れてうれしい。ストレートのスピードは大学の時ほどではないが、卒業時より精神的に強くなった。アメリカでは焦って失敗した面もあったので、これからは、焦らず自分のペースでやりたい。そして、子供たちに夢を与えられる選手になりたい」と抱負を語った。

＜高宮和也氏＞ 徳山大学経済学部（30期）卒業

投手（左投・左打）身長175cm 体重71kg

球種ストレート（Max147km/h）、カーブ、スライダー、チェンジアップ

本学を卒業後、ホンダ鈴鹿に入社し、社会人野球で活躍。昨年5月の「アジア選手権」に日本代表として出場し、優勝に貢献した。8月のオランダで開催された「IBAFワールドカップ」にも日本代表として出場し、主力投手として奮闘した。平成17年12月17日校友会創立30周年記念パーティー時の記者会見で「大学4年間で大きく伸ばしていただいたが、卒業時にはプロから指名がかからず悔しい思いもした。社会人のこの2年が勝負とプロに目標を定め頑張った。いい結果を出せてほっとしている。ファンの皆さんに声援していただける選手になるのが一番。希望の先発に起用されたら2桁は勝ちたい。まずはチームの日本一を考え、日本一になればおのずと、新人王の可能性も出てくる」と活躍を誓った。

平成17年度評議員会開催



平成17年6月25日平成17年度徳山大学校友会評議員会が、周南市ホテルサンルート徳山にて行われました。今回は、定例の議

案(予算・決算・活動報告計画)のほかに、役員・評議員の改選、また30周年記念事業案が審議されました。

平成16年度主要活動(抜粋)

- 4月 入学式・さくら祭協賛
- 5月 徳山教育財団理事会出席
徳山教育財団評議員会出席
- 6月 三役会(会長・副会長・幹事長)
第1回役員会
平成15年度評議員会
- 8月 改革特別委員会
改革特別委員会から大学への提言
- 12月 第3回福祉に関する作文授賞式出席
- 1月 養老猛司講演会(周南市文化会館)
- 2月 山口支部役員会出席
第2回役員会
- 3月 徳山教育財団評議員会出席
徳山教育財団理事会出席
校友会誌第29号発刊

平成16年度決算報告

収入 7,766,326円
支出 7,205,508円
繰越金 560,818円

平成17年度予算

19,931,318円
(30周年記念事業費含む)

活動方針

母校徳山大学は、吉岡理事長、杉光学長のもと大学再構築へ向けて改革に取り組み、今まさに「生き残り」をかけての正念場にあると言えます。

校友会においては平成17年度創立30周年を迎えます。これにあたり会の目的である「会員相互の連携と親睦を密にする」「母校の発展に寄与する」の2点を軸とした組織の再編を行い、会員の繋がりを深めて行きながら、母校への支援を併せて行っていくものとしします。

また、卒業生数も1万3千人を超えたいま、社会においても責任ある立場で各方面で活躍される卒業生諸氏も多くおられ、大学の現在の状況には、大きな関心が寄せられているところです。本会としては、真に母校が発展していくために必要なことを基準として、是々非々の立場に立ち、時には思い切り踏み込んだ意味で、提言していくことを本年度の活動方針としたいと思います。

平成17年度～18年度役員

会長	國廣 憲 (1期)
副会長	古谷 幸男 (7期)
	廣瀬 孝夫 (6期)
幹事長	井上 基義 (2期)
副幹事長	瀬川 昌文 (1期)
企画広報部	
部長	小坂 稔 (2期)
次長	中村 道陽 (11期)
	稲吉 博文 (12期)
	井原 郁生 (13期)
	今元 英之 (20期)
	清水 辰郎 (25期)
大学支援部	
部長	磯村 泰将 (4期)
次長	村瀬 秀輝 (9期)
	近森 卓司 (1期)
	角広 保幸 (1期)
	盛貞 和見 (6期)
	岡島 利治 (24期)
特別推進部	
部長	山本 郁雄 (7期)
次長	藤岡 正史 (2期)
	原田 浩道 (6期)
	岡 浩治 (8期)
	山本 啓介 (17期)
監査	
	長弘 誠二 (13期)
	兼重 宗和 (2期)
顧問	
	佐原 昌弘
本部事務局	
事務局長	三嶋 隆史 (3期)
次長	元山 晃 (12期)
	守田 武史 (8期)

30周年記念事業

テーマ『母校に元気を』

①支部の設置推進

現在の6支部から3年計画で12支部以上の設立を目標とする。

②地域懇談会の実施

支部設立推進と連動して各地区で懇談会を行い、組織強化を推進する。

③卒業生による進路支援

卒業生を講師に招き在学生の就職意識向上の講座を開講する。

④記念同窓会(パーティ)の開催

⑤大学への記念品寄贈

⑥記念グッズの作成

⑦大学祭後援

⑧記念ゴルフ大会の開催

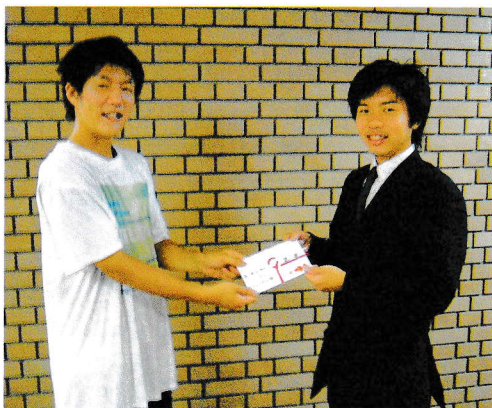
⑨広報とくだい特別号発行

元気ですか!みなさん!!

卒業生のみなさんの近況をご紹介します。

山本尚さん(27期) 山口県在住(写真右)

山本さんはサッカー部の主将として、またFWで中心選手として活躍しておられました。現在も現役選手として社会人チーム「日立笠戸」でプレイを続けておられます。



全国大会に出場する後輩を激励する意味で、サッカー部OBを代表してお祝いを持って大学に来られました。サッカー部は元Jリーガーの後藤監督のもと今年度は、総理大臣杯・インカレ・天皇杯・の三冠を果たすことができました。これも、学生の頑張りはもちろん、山本さんのような影の支えがあってこそできたものと思います。

松浦慎一さん(24期) 広島県在住



松浦さんは学生寮城ヶ丘寮に2年間住んでいました。4畳半のひとり部屋。風呂・トイレ共同の形態は、松浦さんの時代にはワンル

ーム(トイレ・キッチン・風呂が部屋に付いている)が主流になりつつあった時代にはやや辛抱しているかのようにも傍目には映りましたが、本人は、共同生活の中で、「人と人が協力しあうなど大切なことを多く学びました」と話していました。この日は久しぶりに休暇がとれたので懐かしい城ヶ丘寮のあった敷地の前で記念撮影をしました。城ヶ丘寮は平成8年3月、時代と共にその役割を終えました。

齊藤学さん(26期) 高知県在住

齊藤さんは、ハンドボール部に所属。個性の集まった仲間の中で、自分のクラブ以外でも多様な活動をされていました。クラブ団体を統括し、よりレベルの高い



活動の育成を促進する役割の、文化体育連合会の委員長も務め、新入生を歓迎し、基本的な学生生活をスムーズにしてくれるよう企画された「オリエンテーションセミナー」でも陣頭指揮を執るなど、活躍されていました。現在は高知県でIT関連会社に勤務、この日は進路支援室(就職課)にリクルート関連で来学されました。

伊藤恵介さん(8期) 広島県在住(写真右)



伊藤さんは、吹奏楽部に所属、草創期の部を一所懸命形あるものにしていくために努力されていました。現在は広島で福祉関係の仕事に従事されています。久しぶりに来学され、当時の吹奏楽顧問の藤岡さん(徳山大学勤務:2期卒)と記念の1枚です。



注目!!の卒業生

青空西田さん(西田弥享・30期卒) KOパンチャー

平成17年7月10日徳山大学記念館で行われた西部地区スーパーフェザー級タイトルマッチで青空西田(1位)と鳥居健二(同級2位)との試合が行われ、3RKOで見事チャンピオンとなりました。西田さんは現在(06.1月末)日本フェザー級ランキングで7位、今年も5月7日には徳山大学記念館で試合が予定されています。現在24歳の若武者、みなさんの応援をよろしくお願いします。

山口県在住:新日本徳山ボクシングジム所属(周南市)

徳山大学校友会 30周年のあゆみ

◎ 徳山大学校友会

会員数 13,474名

広島支部 昭和56年 7月5日 発足

関東支部 昭和61年 11月8日 発足

山口県東部支部 昭和63年 2月21日 発足

岩国支部 平成 8年 4月13日 発足

山口支部 平成 8年 11月16日 発足

宇部支部 平成14年 2月16日 発足

※その他クラブ・職域でOB会が組織されています。

◎ 徳山大学校友会 沿革

昭和49年12月 徳山大学 OB 会発起人会開催

昭和50年 3月 第1回 OB 総会開催・会発足

昭和55年 2月 第1回徳山大学同窓会開催

名称を『徳山大学校友会』に変更

昭和57年10月 徳山大学記念館に綴帳寄贈

昭和62年 4月 徳山女子短期大学に

ブロンズ像寄贈

平成 2年10月 徳山大学に建学の碑寄贈

平成13年 4月 学生会館にテレビ2台寄贈

平成17年度

校友会30周年にあたり、大学へ150万円程度の寄贈を予定しています。

◎ 徳山大学校友会 主なこれまでの活動

○卒業生に対する活動

1. 校友会誌発行
2. 支部助成
3. 各同窓会援助
4. 卒業記念品の贈呈
5. 名簿整理

○母校に対する支援活動

1. クラブ団体助成(全国大会出場クラブへの助成)
2. 保険事業(学生総合保険制度)
3. 校友会文庫(大学図書館への図書寄贈 現在 約1,582冊)
4. 学生寮経営(城ヶ丘寮平成8年3月迄 光風寮平成12年2月迄 道人寮平成14年3月迄 至誠寮平成14年3月迄)
5. 喫茶経営(平成12年7月末迄)

○地域社会に対する活動

1. 文化講演会 (会場 周南市文化会館) 周南市文化振興財団と共催～(年は開催年)

平成 4年	五木 寛之	「暗愁のゆくえ」
平成 5年	椎名 誠	「風のような はなし」
平成 6年	小沢 昭一	「明日のこころ」
平成 7年	内館 牧子	「刺激的な男たち・女たち」
平成 7年	藤本 義一	「現代 商人道」
平成 9年	渡辺 淳一	「さまざまな才能」
平成10年	美輪 明宏	「行きやすい生き方」
平成11年	灰谷健次郎	「自然・人・子ども」
平成12年	林 真理子	「小説を書く時間」
平成13年	なかにし礼	「翔べ、わが想いよ」
平成14年	真野 響子	「アートの旅～旅で出逢った面白いモノ～」
平成15年	生島ヒロシ	「まじめとけじめとユーモアと」
平成16年	小柴 昌俊	「夢をもって生きる」
平成17年	養老 孟司	「バカの壁」
平成18年	夏木 マリ	「カッコいい生き方」

2. 文化セミナー (会場 周南市文化会館) 徳山大学教授陣による市民対象の文化セミナー 徳山大学総合経済研究所・周南市文化振興財団と共催 平成4年から平成13年まで開催

ちょっと昔の徳山大学 ～あの日あの時 あなたはどう過ごしていましたか？～



昭和50年代後半 ポプラの木が見えます。
現在手前の調整池に水はありません。



改装される前の学食 殆どの学生の休憩場所でした。ケチャップの缶が灰皿でした。

写真で綴る

徳山大学校友会30周年記念パーティ(同窓会)

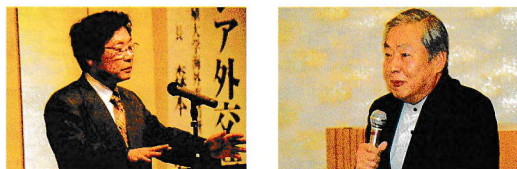
日時 平成17年12月17日(土)
第1部 講演会 14:00~15:30
第2部 パーティ 16:00~18:00
会場 遠石会館(山口県周南市)



会場の遠石会館は創建1300年以上の由緒ある遠石八幡宮の境内にあります。30周年パーティーの行われる日の午前中、会長・副会長・幹事長・副幹事長の役員により、徳山大学ならびに徳山大学校友会のこれからの発展を祈念して、お参りをしました。

第1部 記念講演会

講師 拓殖大学海外研究所所長 森本 敏 先生
聴衆 150名



挨拶をされる杉光英俊学長(左) 講師紹介をされる本会顧問の佐原昌弘教授(右)



アジア外交に関する諸問題及び日本の抱える課題について詳細に丁寧にお話いただきました。

第2部 記念パーティー(同窓会)

全国各地から駆けつけてくださった卒業生、地元の関係者の方、大学関係者など、約200名の方がご出席をいただきました。

國廣会長の挨拶に続き、河村和登周南市長・吉岡隆理事長の祝辞をいただき、杉光学長のご発声により乾杯となりました。



國廣会長

河村市長

吉岡理事長



学長のご発声で乾杯

和やかな空気の中、ゲストとして登場してくれたのは横浜ベイスターズ高宮和也投手。ピッチング同様、軽快にインタビューに応じ、サインボールの抽選会、そして、黄金の左腕の投球フォームまで披露してくれました。その後、パーティー終了まで、会場のあちらこちらで記念撮影のリクエストがひっきりなしに続きました。



フォークソングコーナーでは、生演奏と往時の徳山市、徳山大学の風景をスライドショーで見ながら、懐かしい音楽を楽しみました。

小林旭の「熱き心に」を熱唱される瀬川昌文副幹事長。圧倒的な歌唱力に魅了されました。



理事長・学長に感謝の花束贈呈



古谷副会長



万歳三唱の石丸監事

最後は周南市議会議長で本会副会長の古谷幸男氏がお礼の言葉を述べ、徳山教育財団監事石丸柳平様の万歳三唱により盛大に幕を閉じました。

徳山大学ニュース～この1年のできごとから**徳山大学図書館にマンガ資料館開設**

関連の資料を収集していましたが、このたびこれら資料閲覧のための「マンガ資料館」が図書館3階の1室にオープンしました。オープニングセレモニーでは、学長、岡野経済学部長の挨拶の後、なかはらかぜ特任教授作の看板を、学長と中谷図書・研究センター長により資料館の前にかけて、セレモニーに参加した学生より大きな拍手を受け、開館となりました。

資料館には約5000点の資料が展示され、マンガコミックをはじめ、日本のマンガの始祖と言われる、「鳥獣戯画」のレプリカや「あしたのジョー」のちばてつや氏や「タッチ」のあだち充氏の原画レプリカなどの貴重な資料も展示されました。学生たちも、早速足を踏み入れ、興味深そうに資料に見入っていました。この資料の1部は、市民の方にも図書館の登録手続きをすることにより、閲覧及び貸出が可能となります。資料の選定にあたった臼井特任教授は、「できるだけ多くの学生、市民にみていただき、日本マンガの持つ独創性に触れてみて欲しい」と言われていました。今後、一般市民・卒業生の方のマンガ資料も受付けて参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします

地域の生涯学習の拠点として**『ヘルシーカレッジとくやま』開設**

平成17年8月1日より地域の方々の健康づくりと生涯学習の拠点として「ヘルシーカレッジとくやま」がスタートしました。教室は主に11号館(旧徳山女子短大)が使用されます。第1期から1100名もの方が登録され、徳山大学の教室において受講されています。今後は、地域に開かれた大学として、内容をより充実させていきたいと考えています。

**現在開講中の講座****(文化系講座)**

おし花 フラワーアレンジメント 英会話
絵手紙 華道 茶道 水彩画 パソコン ほか

(体育系講座)

ヨーガ さわやかエクササイズ ジャザサイズ
太極拳 フラダンス 社交ダンス ほか

映画撮影に学生教職員が**多数協力参加****～松竹映画「出口のない海」～**

平成17年10月22日(土)下松市内にて来年度秋公開予定「出口のない海」(原作 横山秀夫 監督 佐々部清 脚本 山田洋次・富川元文 主演 市川海老蔵)の撮影に、徳山大学教職員・学生と一般市民の方がエキストラとして多数参加しました。「よーい、スタート」の声がかかると、緊張感が漂う中、撮影が進められました。

**今年も大学祭盛大に開催****多数の来場者で賑わう****～第35回ポプラ祭～**

平成17年11月5日・6日の2日にわたり、ポプラ祭が開催されました。初日の土曜日は天候にも恵まれ、催しや発表に多くの方が来場しました。記念館で行われた「丸山和也弁護士講演会」や「外国人による弁論大会」にはひときわ多くの観衆がみられました。日曜日雨天にもかかわらず多数の来場者があり、お笑いタレントキングコングのショーなどで賑わいました。夕方からは雨も上がり、ファイヤーストームの点火も行われ、盛会のうち今年も無事大学祭は終了しました。



マウンテンマウスのライブに観客と一体となり盛り上がる



卒業生の宗藤さん(右)学生時代は大学祭実行委員会で頑張っていました。この日はお客さんとして遊びに来てくれました。

徳山大学吹奏楽団・吹奏楽団OB 合同演奏会開催

吹奏楽団の演奏会が12月23日(金)徳山大学11号館で開催されました。徳山大学吹奏楽部は、かつて全国大会で活躍し、また、入学式や卒業式、野球部の神宮での応援など幅広い活動を展開していました。近年部員数が減少し、定期演奏会の開催もままならない状態でしたが、卒業生が応援し実現した演奏会でした。往年の冴えたプラスアンサンブルに聴衆は惜しめない拍手を送っていました。



福祉情報学会設立記念講演会開催される



福祉情報学会設立記念の講演会が平成17年12月11日徳山大学11号館1125教室にて開催され、市民や学生約200名が聴講しました。



10時から東京大学先端科学技術研究センターの特任教授中邑賢龍(なかむらけ んりゅう)先生の「生活を豊かにする福祉テクノロジー」が行われ、最新の福祉情報について身近なことを事例に示されながらお話いただきました。先生はまず、携帯電話による音声メモやカメラを障害者が利用することによって社会のバリアフリー化が図れる事例を、ユーモアたっぷりに話されました。また高度の障害を持つ人がインターネット上の趣味のサイト



で他の人と知り合うことにより、生きがいを持った生活ができていた事例を話され、現実の世界と架空の世界を繋ぐバーチャルなテクノロジーが世の中の障害を持つ方の生活を大きく変えつつあることを述べられました。

続いて山口県立周南養護学校先生方による「コミュニケーション指導を主体とした授業実践の工夫」と題した研究発表、県内でパソコンボランティアとして活躍されている後藤周三さんの実践活動の発表が行われました。集まった聴衆はどの講演にも熱心に耳を傾けていました。

播磨先生・古川先生が最終講義

今年度退職される播磨先生、古川先生の最終講義が行われました。播磨先生は創立以来、古川先生は昭和49年から徳山大学で教鞭をとってこられました。卒業生の皆さんにも思い出深い先生方だったのではないのでしょうか。



学生たちと記念撮影の
古川先生(写真左)
(811教室にて)

教え子で1期卒
徳山大学勤務の石
井さんと播磨先生
(写真右)
(202教室にて)



今年度 退職される教職員

播磨定男先生 古川 清先生 高倉正樹先生
室谷 心先生 渡辺靖志先生
大田隆久さん 加藤岩夫さん

—お世話になりました—

今年度からはじまりましたビジネス戦略学科知財開発コースで学ぶ学生に、学生生活の感想を述べてもらいました。

これまでの生活を通して、寮生及び知財コースとしての感想
ビジネス戦略学科 1年 田尻 将来

今年4月、徳山大学に入学してはや1年、が過ぎました。初めての大学生活は希望に溢れ、時が経つのが早過ぎる感じる程一日一日が充実していました。しかしやはりその裏には生活サイクルの整った、寮の存在が欠かせなかったと思います。



1人暮らしであり、且つ団体生活でもある寮での生活は私に様々な経験をもたらしました。その一つに、時間を守ることが如何に大切か、ということがありました。小・中・高校と、時間を守ることについては重々教えられてきましたが、寮という団体生活の中では人間関係を持つ上で非常に大切なことだと、身を持って教わりました。寮の第1の基本行事として朝礼があるのですが、その朝礼に出る、遅刻する、出ない、という事だけでその人の人間性が見え、判断されるのだと感じました。班長に選ばれていた私は、より一層この事に留意していました。

大学で知財コースに属している私は、コースの講義や、自分の作品制作にも力を入れました。第1期生としてのプレッシャーもありましたが、自分が努力すればするほど自分の力になる、そんな環境がこの大学にはありました。しかし第1期ということで試験的な枠組があったり、来年度から2期生が入ってくる事も考えると、より一層の学習環境の向上、設備・教師陣の充実を求めたいと感じました。

トピックス**徳山大学経済学部日本初 体育教員教職課程** ー認可申請中ー

現在、徳山大学経済学部「保健体育」の教職課程設置の認可申請が行われています。取得できる免許は、保健体育（中学校一種・高等学校一種）です。経済学部での「保健体育」免許取得は全国初ということになります。社会科系の教養とスポーツマネジメント系の専門知識を併せ持ったこれからの時代を担う保健体育教諭を育成することを目的とします。この教職課程は**経済学部ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース**に設置されます。ビジネス戦略学科では商業（高等学校一種）免許も取得が可能であり、そういった意味でも新しい時代を築く幅広い人材が育っていくことが見込まれています。**スポーツマネジメントコース**では他にも三種類の体育関連の資格取得が可能ですが、教職以外のこの3種類の資格は経済学部・福祉情報学部いずれからも取得可能なことも本学の大きな特色となっています。

徳山大学は、開学以来常にスポーツ活動に力を入れてきました。

しかし、スポーツ、特に競技スポーツはレギュラーにならないと試合等に出るチャンスがなく4年間練習で終わって卒業してしまいます。もし、自分が行っているスポーツを通じて資格が取れたら、卒業した後いろいろなスポーツにも取り組むことができます。

<健康スポーツ関連で取得可能な資格>**公認スポーツ指導員**

日本体育協会認定資格
地域スポーツクラブの指導者
学校の部活・体育指導員などで有用

健康運動実践指導者

厚生労働大臣認定資格
健康増進センターフィットネスクラブ
病院、福祉介護施設などで有用

公認障害者初級スポーツ指導員

日本障害者スポーツ協会認定資格
障害の内容に基づいた健康や安全管理を重視し、障害者のスポーツ活動を行うために必要な資格

※これらの資格については経済学部・福祉情報学部いずれからも取得可能です。

プレゼントコーナー ～ご応募下さい！～**①やまぐち地元焼酎セット 5名様**

周南市で醸造された米と芋の焼酎を
2本セットで差し上げます。おいしいですよ！

②「山口温泉108」 5名様

山口の温泉最新情報です。提供：ザメディアジョン

③徳山大学校友会特製スポーツタオル 10名様

30周年記念で作成したグッズです。クリアファイルとセットで差し上げます。

たくさん
の応募を
お待ちしております。

**編集後記・おれ**

校友会創立から30年の月日が流れました。徳山大学キャンパスで、卒業生の子供さんが「とくだい2世」として活躍されている姿もよく見かけるようになりました。今後とも母校発展と卒業生親睦のため尽力して参りたいと思います。

編集スタッフ 企画広報部長 小坂 稔（2期）中村道陽（11期）今元英之（20期）種本江利子（25期）

協力 株式会社ザメディアジョン 野村哲也 TNLife（20期） 徳山大学

☆プレゼント応募・その他のあて先

プレゼントご希望の方は、希望商品 氏名 年齢 住所 電話番号 ご意見・ご感想をお書きの上

〒745-8586 山口県周南市久米 徳山大学校友会 まで Eメールアドレス kouyukai@tokuyama-u.ac.jp

※お寄せいただいたご意見・ご感想は校友会誌上にて掲載されることがありますので、予めご了承下さい。

また、個人情報につきましてはプレゼントの送付、校友会事務連絡のみに使用させていただきます。

**春のフォトグラフ
学生食堂**

現在の食堂は、3月の卒業式から4月の入学式の時期にかけて素晴らしいパノラマで桜をめぐることができます。昼休みのひととき学生のみに限らず、訪れた人誰もの心を癒してくれる空間です。